



**ホツカンホールディングス株式会社
2020年度 第2四半期 決算説明会資料**

2020年12月4日

	2020年度 第2四半期実績	2019年度 第2四半期実績	前期比	2020年度 第2四半期公表	公表比
売上高	55,256	67,940	-18.7%	56,100	-1.5%
営業利益	931	4,954	-81.2%	1,200	-22.4%
経常利益	1,543	3,159	-51.2%	1,700	-9.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	921	1,871	-50.8%	900	2.3%

単位:百万円

- 売上高：新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動や個人消費の停滞一部、好調に推移した分野もあるが、全体の需要減少を補うには至らず
- 営業利益：新規顧客開拓による販路の拡大や経費の削減などに努めたものの、売上高の減少により容器、機械製作、海外の3事業で営業損失を計上
- 経常利益：営業外収益に持分法投資利益3億27百万円を計上
(前年同期は営業外費用に持分法投資損失20億12百万円を計上)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：特別損失に固定資産除却損3億3百万円を計上

2020年度 第2四半期 セグメント別売上高



	2020年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	前期比
容器事業	16,717	20,509	-18.5%
充填事業	33,116	39,929	-17.1%
機械製作事業	819	1,447	-43.4%
海外事業	3,701	4,683	-21.0%
その他事業	901	1,370	-34.2%
合計	55,256	67,940	-18.7%

単位:百万円

- 容器事業：燃料ボンベ缶、食品用ペットボトルは好調、その他は低調に推移
- 充填事業：主力製品である小型PETボトルにおいて販売が低調に推移
- 機械製作事業：自動車部品生産設備や消耗金型等の受注減
- 海外事業：インドネシア、ベトナムとも前年を下回る
- その他事業：国内およびインバウンド需要の減少により受注が減少

2020年度 第2四半期 セグメント別営業利益



	2020年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	前期比
容器事業	-671	-45	-
充填事業	2,633	5,244	-49.8%
機械製作事業	-132	215	-
海外事業	-230	153	-
その他事業	-22	35	-
調整(グループ内取引含む)	-644	-648	-
合計	931	4,954	-81.2%

単位:百万円

- 容器事業：固定費の削減に努めるも売上減少を補うに至らず
- 充填事業：大型PET製品の販売数量は増加も主力の小型PET製品が低調
- 機械製作事業、海外事業、その他事業：収益確保に努めるも、売上減少を補うに至らず

	2020年度	2019年度	前期比
売上高	110,800	127,741	-13.3%
営業利益	400	6,333	-93.7%
経常利益	1,100	4,464	-75.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	300	1,968	-84.8%

単位:百万円

- 売上高：新しい行動様式のもとで活動が再開されつつある
⇒徐々に需要が回復してくることも想定される
インバウンド需要は未だ見通し立たず
新型コロナウイルス感染再拡大の様子もあり、予断を許さない

当期中は従業員の安全を第一に、操業の継続を最優先に事業運営
需要の回復に速やかに対応できるよう備える
- 営業利益：新規顧客開拓による販路の拡大や経費削減等により、収益の確保に努める
- 経常利益：営業外収益に持分法投資利益の計上を見込む
(前年度は営業外費用に持分法投資損失21億15百万円を計上)
- 親会社株主に帰属する当期純利益：
経常利益の減少に加え、設備除却等の特別損失の計上を見込み減益

単位:百万円

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想 (最新)
設備投資	6,242	12,459	18,300	9,676	8,189
減価償却費	6,336	6,504	7,372	8,039	7,858

2019年度 実績

- 容器事業 : 二重構造バリアボトルの高速製造設備等 24億円
- 充填事業 : 充填ライン更新等 22億円
- 海外事業 : 飲料用パッケージ製造設備等 42億円

2020年度 予想 (最新)

- 容器事業 : 各種飲料用空缶製造設備等 14億円
- 充填事業 : アセプティック (無菌充填) ライン導入等 59億円
- 海外事業 : 飲料用パッケージ製造設備等 5億円

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
1株当たり 配当金	7.5円	8.5円	※ 42.5円	45.0円	中間 18.75円 期末 未定
配当性向	9.5%	12.2%	45.0%	27.9%	—

※2018年10月1日付で当社普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施したため、株式併合後の基準で換算した場合の金額を記載しています。

配当に関する基本方針

剰余金の配当につきましては、中長期的な株主価値向上を図る観点から、成長戦略および財務の健全性強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、株主の皆様への利益還元を最大限に考え、バランスを考慮した配当とすることを基本方針としております。

2020年度の間配当金につきましては、8月6日公表のとおり1株当たり18円75銭と決定いたしました。（支払開始日：12月10日予定）

期末配当金額は現時点で未定です。

株式会社真喜食品の株式取得

- 飲料受託充填事業を営む連結子会社である株式会社日本キャンパックが、食品の製造販売を営む株式会社真喜食品の全株式を取得予定
- 日本キャンパックと真喜食品両社の製造販売に関する知見を活かし、食品分野における更なる事業拡大を図る
- 株式取得予定時期：2021年2月1日（月）

株式会社真喜食品の概要

- 所在地：新潟県新潟市
- 事業内容：食品製造販売
- 資本金：10百万円
- 設立日：1977（昭和52）年4月30日
- 主要製品：小袋スープ、健康食品

小分けスープ・たれ



株式会社真喜食品の製品群

甘酒・鍋スープ



サプリメント類



当資料は、投資家の皆様にホッカンホールディングス株式会社への理解を深めていただくことを目的として、経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績見通し等は作成時点において、当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績見通し等とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- ・投資に関する決定は投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・掲載内容について細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。

お問合せ先：

ホッカンホールディングス株式会社

取締役 砂廣 俊明

TEL：03-3213-5111